

3. アフターメンテナンスにおけるゼロエミッション達成

販売した住宅の定期点検・補修時には、新築工事とは異なる廃棄物が発生する。同社では、これらのアフターメンテナンス廃棄物についても詳細な分別ガイドを策定し、約70万戸の住宅を対象に行われるメンテナンス業務から発生する廃棄物について、2006年3月にゼロエミッションを達成した。

4. リフォーム工事におけるゼロエミッション達成

リフォーム工事は、工期が短く、既存建材の部分解体が伴うため、廃棄物の分別は新築工事よりさらに困難とされていた。同社では、工事の類型化（7分類）と工事種類毎の分別内容の取り決め等により、関連企業の積水ハウスリフォームが行うリフォーム工事から発生する廃棄物について、2007年10月にゼロエミッションを達成した。



以上により同社は、業界で初めて、工場・新築・メンテナンス・リフォームの4部門全てにおけるゼロエミッションを達成した。

5. 中古住宅の再生事業

自社の中古住宅を買い取り、まだ使える構造体を活用しつつ、純正技術により、現在の耐震基準や断熱性能、最新設備を備えた住宅に再生して再分譲する新しい事業「エバーループ」を実施。これにより、住宅自体の循環使用・長寿命化を図るとともに、住宅の建て替えに伴って発生する建設副産物を約70%以上削減する等、省資源と環境保全に大きな効果を上げている。



以上のように同社は、工業化住宅のライフサイクル全般（部材生産 新築施工 メンテナンス リフォーム 中古住宅）における3Rについて先進的な取り組みを行うとともに、広く取り組みの情報を開示し、業界全体の3R推進に寄与している。具体例としては、同社が業界初の広域認定を受けた後、そのシステムを参考に、他社も追随して認定を受けるケースが出てきたことや、新築施工現場におけるゼロエミッション活動において、同社のモデルが多く採用されていることが挙げられる。